



7/16 企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただきました

有限会社 御厨商事 様から、企業版ふるさと納税制度を活用したご寄附をいただきました。いただいた寄附金は、来年4月の開館に向け、準備を進めている複合施設（ホンテラッセ長与）整備事業に活用させていただきます。ありがとうございました。



7/17 「ヒナタヒルズ長与」竣工式

式典には関係者約30名が参加し、工事の完了を祝いました。全216区画の大型住宅分譲地として造成され、「子育てのまち」をテーマに、若い世代が暮らしやすいまちを目指しています。今年秋には、まちびらきイベントが計画されています。

7/18 SUP(サップ)体験会を開催しました

潮井崎海岸で開催し、32名に参加いただきました。当日は天候に恵まれ、風は穏やかで、水面も静か。初心者の方にも安心して楽しめるコンディションとなりました。参加者は、インストラクターの指導を受けながらパドルを漕ぎ、大村湾の豊かな景色を楽しみました。「楽しかった」という感想がたくさん聞かれ、貴重な夏の思い出づくりができました。参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



7/24・8/3 百歳の 長寿を祝って

町より、お祝いの言葉と記念品をお贈りしました。
これからもお元気に、生き生きとお過ごしください。

富永 キクエ 様 (大正15年7月20日生まれ)

ご家族にお祝いされ、百寿をお迎えになりました。「ここまで生きてこられたのは、家族の支えがあってこそ」と、感謝の言葉を述べられました。



普段の過ごし方

毎日、規則正しい生活を送られているそうです。新聞に目をとおり、テレビ体操で体を動かし、3食食べて、無理をしないことが長生きの秘訣とのことでした。

若いころのこと

川棚町役場に16年間勤められたそうです。戦時中はつらい経験をされ、今でも夢に出てくることがあるそうです。「戦争は絶対にいけない」とおっしゃっていたのが印象的でした。



中島 一俊 様 (大正15年7月31日生まれ)

ご家族にお祝いされ、百寿をお迎えになりました。毎日お手入れされているお庭からきれいに稲佐山が見えるご自慢の眺望を披露していただきました。

好きなこと

旅行が好きで、車や交通機関を利用して、北は北海道から南は沖縄まで足を延ばしました。最近ではご家族で大分の別府まで旅行に行かれたそうです。

若いころのこと

戦時中は防空監視隊に所属、終戦後は警察官、JA長崎、運転免許試験場など幅広くご活躍され、平成16年には瑞宝双光章を受賞されました。

7/24 地域スポーツ活動に対して ご寄附をいただきました

町内のかまぼこ製造会社である有限会社長崎井上様より、地域スポーツ活動(中学生の運動部活動の地域展開)に対してご寄附をいただきました。井上様は「今後も長与町の子どもたちがスポーツを楽しめるように地域貢献していきたい」と話されました。寄附金は、地域スポーツ活動に必要なスポーツ用具の購入などに活用させていただきます。ありがとうございました。



7/24 県へ要望書を提出しました

長崎県庁を訪れ、平田県知事と徳永県議会議長に要望書を提出しました。今年は、一般国道207号の整備、幼児教育・保育の無償化、福祉医療費助成、高田南土地区画整理事業の整備促進、都市計画道路西高田線の整備促進、農地の基盤整備事業の推進、義務教育学校の施設整備に必要な財源の確保についての7項目を要望しました。



7/30 第4回長与町水道料金等審議会を開催しました

問 上下水道課料金総務係 ☎095-801-5831

今回の審議会では、これまでの審議内容を踏まえた答申案について審議を行い、審議委員による活発な意見交換を経て、答申案を取りまとめました。次回の審議会では、今回出された意見を踏まえ、答申書を作成する予定です。審議内容については随時ホームページに掲載していきますので、ぜひご覧ください。



審議の内容



ご意見・ご要望

8/6・17 被災地支援職員派遣

7月28日に発生した「令和8年熊本地震」の被害を受け、8月6日～11日にかけて長与町職員2名を八代市へ派遣し、避難所運営業務に従事しました。また、8月17日～23日にかけて水道局職員6名を氷川町および八代市へ派遣し、応急給水活動に従事しました。





8 / 2 第39回 長与町ペーロン大会

夏の風物詩「長与町ペーロン大会」が長与港で開催され、8チームが出場しました。今年のレースは部門分けせず、各チーム2回のレースへ出場し、合計タイムで上位4チームが決勝に進みました。選手たちは豪快に波しぶきをあげながらゴールを目指し、大会は大いに盛り上がりました。

<成績>

①岡北 ②インパルス ③北陽台A



8/7 新しいALTの着任式を行いました

8月から、マックダーモット・ディラン先生に加え、新たにヌウェン・チャミ先生とジャンノタ・ネイサン先生がALT（外国語指導助手）として町立学校に勤務することになり、着任式を行いました。

ALTは、子どもたちの英語力の向上に向け、発音指導や文化の紹介をするなどして、外国語および外国語活動の授業をサポートします。授業以外にも一緒に学校行事に参加するなど、子どもたちと積極的に関わり、外国語でコミュニケーションを図る基礎となる力を育てます。笑顔が素敵で、長与町のことが大好きな3人です。皆さん、学校ではもちろん、地域でも見かけたらぜひ声をかけてください！



8/9 原爆受難者慰霊祭

原爆投下によって尊い命を落とされた犠牲者の霊を弔うために、原爆受難者慰霊祭を毎年行っています。今年も原爆被害者の会や関係者など約40名が参列しました。原爆炸裂時刻の11時2分には、全員で爆心地の方向へ黙とうを捧げ、犠牲者の冥福と恒久平和を祈りました。

8/9 平和コンサート in ながよ Vol.27 ～平和の祈りを音楽に乗せて～

今年で27回目となる平和コンサートが町民文化ホールで開催され、子どもから大人まで86名が参加し、最後は出演者一同で演奏する「故郷（ふるさと）」で盛会のうちに幕を閉じました。ご来場いただいた方からは「平和について考える良い機会になった」「平和な世界を子どもたちにつないでいきたいと強く思ったコンサートだった」「心温まる素敵な演奏だった」などの声をいただきました。ご協力、ご来場いただいた全ての皆さまに心より感謝を申し上げます。



コンサートの様子はこちら (Facebook)

